

Japanese
The Angel Of God
48-0304

神の御使い(天使)

フォニックス アリゾナ州 アメリカ合衆国
1948年03月04日



www.messagehub.info

ウィリアム・マリオン・ブラハム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7

はじめに

際立ったウィリアムブラナムのミニストリーは、マラキ4章4,5,6及びルカ書17:30と黙示録10:7と多くの聖書の預言に対する聖霊からの答えなのです。この世界規模のミニストリーはこの終わりの時に聖霊による神の御業の継続なのです。それは聖句の中にあり、イエスキリストの再臨のためにある人々を整えるために立ち上げるために必要とされていると書かれています。

あなたが祈り深くこのメッセージを読むとき、この印刷された御言葉があなたの心に刻まれるようにと祈ります。

メッセージの正しい転写、翻訳を提供できるように最善を尽くしておりますが、英語の録音がウィリアムブラナムによって語られた説教をもっともよく表しているものです。

オーディオや転写された1100の説教がウィリアムブラナムによって語られたものが無料でダウンロード可能で又多くの言語で印刷可能になっています。(日本語での翻訳あり)

変更が行わないかぎり、メッセージを無料でコピー、配布することは許可されています。

神の御使い(天使)

- 1 誰もここを離れて行って、
「ブラナム兄弟は、携拳まであと十年だと言った」などと言わないでください。

私は知りません。誰も知りません。

天の御使いたちでさえも、知らないのです。

私も知りません。

しかし、主が起こると言われたしるしを見れば、

それが非常に近づいていることは分かります。

主は言われました、

「戸口にまで近づいている」と。

そして、私たちは今まさに、

そのしるしを目の当たりにしているのです。

- 2 私は知っています。

次に起こることは、教会への賜物の回復です。

しかし、この開拓の働きの中で、

私にとって最も難しいことは、まさにこの点なのです。

神は、ご自身の教会が分裂しているかぎり、

その賜物を教会にお返しになることはできません。

賜物が来る前に、

まず教会が一つにならなければならないのです。

それが順序です。

- 3 しかし、もしすべてのフル・ゴスペルの人々が、
一つの心、一つの思いとなるならば、
全世界を揺り動かすようなリバイバルが起こるでしょう。
そして、それが起こったその一時間以内に、
あらゆる霊的賜物が教会の中に現れるでしょう。
使徒たちによってなされたしるしや不思議でさえも、
教会が一つに集められるならば、
それに比べれば小さなものとなるほどのことが起こるのです。
それは必ず起こらなければなりません。
そして、必ず起こります。
それが、私がこの地上の舞台から去った後であるかもしれません。
しかし、私はここに自分の言葉を残しておきたいのです。
あなたがたが知るために。
この声が…(証しとして残るのです)。
- 4 ああ、クリスチャンの皆さん、
一つの心、一つの思いをもって、互いに結び合いなさい。
教会が分裂したままであるかぎり、
神がその賜物を教会にお送りになることはできません。
それは、私たちが一つの思いとなっていないかぎり、
聖霊をお送りになれないのと同じことです。
そのとおりです。
なぜなら、すべては聖霊によって来るからです。

私は言いました。“さて、これは医者があなたに言えなかったことです。”
私は言いました、“あなたは 2 つの意見の間で立ち止まっています。あなたは神に仕えていると思っており、この放送をこのように続けることでそれを行いたいと考えています。でも、電話がかかってきたので、牧師職に就きたいのです。”
そして私は言いました。“私が皆さんにアドバイスしたいのは、放送のことを忘れて収穫畑に出かけることです。”

彼は私の周りに腕を投げて、そこで叫びました。そしてたまたまその男はこのボズワース兄弟の教会の会員だったのです。そうだね。そこにいるわ。

つまり、完璧です。神は嘘をつくことはできません、なぜなら神は神だからです。そうか？さて、それは私ではありません；それは彼です。さて、心から信じられないですか？アーメン。さあ、頭を下げて、皆さん、本当に敬虔になってください。

それを信じなさい。

- 5 私が語ってきた神の御使いについての証し、
そして癒しについて語ってきたこと——
これらが真実であることを、
集会に出席したことのある方なら、誰でも知っていると思います。
あなたは信じますか？
あなた自身の目で見えてきたはずです。
確かに。
私は、プラットフォームを通り過ぎながらも
癒されなかった人々も見てきました。
キリストのもとにも、何千人もの人々が来ましたが、
すべてが癒されたわけではありませんでした。
主は言われました、
「もしあなたがたが信じるなら、わたしはできる」と。
しかし、彼らの不信仰のゆえに、
多くの力あるわざを行うことがおできになりませんでした。
(テープ空白)
- 6 いつかジェファソンビルに立ち寄って、私に会いに来てください。
ぜひお会いできたら嬉しいです。
手紙を書いて送ってください。
家のほうに送ってくだされば届きます。
都合が合えば、お電話をくださってもいいのです。

もしあなたが病んでいるなら、電話口でも祈ります。

いつも必ずそちらへ行けるとは言えません。

以前は「雨でも晴れでも行きます」と言っていました。

カナダから戻ったとき、机の上に十六枚か十八枚もの航空券が置かれていたことがありました。

一か所へ向かおうとすると、また別の所があり、

こちらにも、あちらにもあって、

どこへ行くべきか分からなくなるのです。

けれども、私はあなたがたを愛しています。

私はあなたがたを助けるためにここにいます。

私があなたがたを本当に愛していることを示すために、

できる限りのことをします。

神が、お一人お一人を祝福してくださいますように。

7 それでは祈りの列を始める前に、

この小さな聖書箇所をお読みしたいと思います。

マタイによる福音書 第4章23節と24節

それからイエスはガリラヤ全地を巡り、

その会堂で教え、

御国の福音を宣べ伝え、

民のあらゆる病、あらゆるわずらいを癒された。

その評判はシリア全土に広まり、

人々はさまざまな病や苦しみに悩む者、

悪霊に取りつかれた者、

てくれるなら…?… [テープ上の空白部分]

60 それから、今悩みに苦しんでいる兄を見てください。あなたは彼を解放し、元気にするためにここにいます。あなたは失敗しません。あなたは永遠の神から永遠の神へ。時代は移る。あなたは人を育て、人を倒し、王を立て、そして倒すでしょう… [テープ上の空白部分] 贈り物を送る。あなたは高いところに昇り、人間に贈り物をしました。さて、兄の苦しみ。父よ、あなたが彼を癒してくださるよう心から祈ります。私はイエス・キリストの名において、この喘息の咳を叱責します。彼がもう二度と戻らないように。[テープ上の空白のスポット]…?… 何が問題なのか教えていただけますか?さて、覚えておいてください、私たちはちょうど医者のところから来たところです。批判的に取り組まなければ、神の言うとおりにすると言いました。

彼らは赤ちゃんを連れてきて、その小さな手を私の手に渡しました… さて、覚えておいてください、それは強力な放送局で放送されていました。そして彼らの医者が話を聞いていました。そして彼らは前日に医者に行っていました。

私は言いました、“はい、先生。小さな赤ちゃんは腎臓が弱く、夜になるとベッドが濡れてしまいます。そしてもう一つ、最近、胃にけいれんを起こして、食べ物全部吐き出してしまったんです。”

彼は言いました、“ブランナム兄弟。”は言いました、“先生、それは聞こえます。”そこに彼らがいた、医者が彼らに言ったことを正確に言ってください。言った、“さて、妻よ。”彼女がやって来る。

私は言いました、“赤ちゃんは腎臓にも問題があるため、母親から腎臓の問題を受け継ぎました。そしてもう一つ、あなたはいつも本当に疲れて怖い気持ちを抱いていますよね。”私は言いました、“あなたの年齢は約40歳です。あなたは人生の変化を経験しています。”

そして言いました、“それはまさに医者が私に言ったことです。”

61 さて、彼は私にこう言いました… 彼はそこに手を置きました。彼は駅のオーナーでした。そして彼は… 私は言いました、“そうですね、心配していますね。そして、あなたが考えていたことは次のとおりです。しかし、一つには、結核を患っていると思っているのに、脇腹に胸膜炎の痛みがあるということです。”

彼は言いました、“それはただ…”(医者が聞いている間)、“それはまさに昨日医者が私に言ったことです。”

下げてほしいと思います。

父よ、あなたの天使を私たちの中に遣わしてくださいませように。そして、あなたのしもべは、今夜ではなく...?…しかし、その夜部屋で私に会ってこれらのことを教えてくれた神の天使が、この22か月間私のそばに立っていましたように。今夜、神が私を支えてくださるよう祈ります。そして神が神のものを取り、あなたの僕に語ってくださいますように... [テープ上の空白のスポット]…私たち全員の真ん中に。得るつもりですか...?…今もう一度挑戦しているので、イエスの名において来ます... [テープ上の空白部分]

ああ、助けて、神様。そして、私たちはイエスの御名によってそれを求めるので、私はあなたにすべての賛美と栄光を与えます。アーメン。

59 今から頭を上げてもいいですか？祈りのために部屋に入っていく間。ただ聞いているだけなんです... [テープ上の空白部分]

[スペインの大臣が語る。]

今はみんな敬虔になって頭を下げてください。神が奇跡を起こすなら、今すぐ本当に敬虔になってください。今まず知りたいのは、皆さんはこれを心から固く信じているのかということですか？もしそうなら、今すぐ手を挙げてください。そして今... さて、私が少しの間あなたと話している間、頭を下げてください。[テープ上の空白部分]

他の人を祝福するのを手伝ってください。許してください、主よ。さて、私の兄はここに立っています、あなたのしもべ、この糖尿病に苦しんでいます。血液が砂糖になりつつあることに気づきました。あと数回回すと、小さな場所と手、そして足が落ちます。そしてサタンが勝利するでしょう。神の僕は一生寝かされ、それが短縮されることになる。さて、彼が多くのことを試みてきたことは間違いありません、神様。しかし今夜、彼は来ません、努力しています；彼は今夜癒されるために来ています。許可してください、お父さん。あなたが私の祈りを聞いていることは知っています。なぜなら、あなたは盲人、聴覚障害者、口がきけない人、足の不自由な人の目を開くためにここにいるからです。兄に命の血をどれだけ与えればいいのでしょうか。私は今、この糖尿病を叱責します。イエス・キリストの名において、その男から離れてください。あなたが彼を長く抱きしめるなら、神が二重の罰を与えてくださいますように。イエス・キリストを通して彼から出てきてください、私たちは尋ねます。

あなたはどうか、先生。医者が何をするかによります...?… 受け入れ

てんかんの者、

中風の者などをみな連れて来た。

そして主は彼らをお癒しになった。

主は教え、宣べ伝え、そして癒されました。

御言葉と力は常に共にあったのです。

これから祈りの時に入りますが、

この同じ主が、今も生きておられることを信じましょう。

8 それでは、しばらくの間、皆さん頭を垂れてください。

会場のどこにおられる方も、静まってください。

今は本当に敬虔な心でいてください。

祈りを始める前に、頭を垂れたままでお尋ねします。

これから祈りの列に来られる方の中で、

私が神に願うなら、神がその祈りを聞いてくださり、あなたを癒してくださると信じる方は、どれほどおられますか。

信じますか？

主がなさると信じますか？

神があなたを祝福してくださいますように。

皆さん、主の御使いは私にこう言われました。

「人々にあなたを信じさせることができるなら…」

ですから、こうしてください。

今夜この列を通ったなら、

ここを出るときには喜びにあふれ、できる限り幸せな心で、

「私は癒された」と語りながら出て行ってください。

そして証しをしなさい。

弟子たちは、聖霊が降る前、

エルサレムで十日十夜、絶えず神を賛美し続けていたのです。

9 父よ、

今宵このもう一つの特権を感謝いたします。

この愛すべき小さな町、フェニックスへ三度目に来ることができました。

太陽の谷——幼いころから、私の心が慕い続けてきた場所です。

ああ神よ、どうかこの町にあるすべての教会に、

リバイバルを起こしてください。

主よ、お許してください。

この町に大いなる霊のうねりが起こりますように。

父よ、あなたが働いてくださるよう祈ります。

今夜、神の御使いがこの講壇に立ってくださいますように。

そして、この講壇を通り過ぎる者の中に、

癒されないまま帰る者が一人もありませんように。

誠実な心であなたに叫び求めます。

私は全力を尽くして、できる限り最善をもってあなたに仕えようとしております。

どうか今夜、私の祈りを聞いてください。

ガルシア兄弟を祝福してください。

(テープ空白)

ああ、私は半ば…

(テープ空白)

が「頭を上げてください」と言うのを聞いたら、私はそうします…

もし何か起こったら、奇跡だ… 私には奇跡をコントロールすることはできません。彼らは何だ… 私の贈り物は奇跡ではありません;私の贈り物は癒しです。皆さんはそれを理解していますよね?霊的な賜物は9つあります。しかし、神の天使は何度も奇跡を起こします。

57 少し前、私がそこに立って挑戦していたとき、奇跡の線にあるものは何でも持ち出したとき、その日この講堂で覚えている人は何人いるのでしょうか。説教者たちは確信を持ってそこに倒れ、壇上に来て、奇跡の線を持つようになったすべての人を癒すために人々を育てるか—もし私に神のご意志なら—神に尋ねました。もしそれが神の意志ではなかったら、天使に私に会って、そんなことはしないで、それを止めるように言うように頼んだということ。

そして、何が起こったのかを覚えている人は何人いるのでしょうか。講堂だったのか?難聴の男性でも、完全に耳が聞こえなくなりました。小さな女の子も同じです。そうか?そうだね。

さて、ほら、私は見えています。聖霊を完全に導いていると感じたとき、私は話します。

さて、今日はもう終わりです… 私たちは妻と彼らを連れて街中を回りました。

58 さて、注意してください。明日は祈り続けるつもりです。おそらく明日の夜にはもっと詳しく知ることになるでしょう。でも今夜、あなたは今祈りの列に並んでいます、あなた—あなた… ジョーイ兄弟がラインの作り方を教えてくれます。そして、一つずつ上がっていきます。

そして今、私はあなたにこれを約束します、神の助けによって、私がフェニックスを離れる前にこのドアを通過するすべての病人のために祈ります。そして、できることはすべてやります。I—この建物を出る前に、あなたのために祈り、私が知っている限り最善を尽くしてあなたのために祈りたいのです。

さて、私があなたに言ったこれらのことを信じますか?(ここは祈りの側ですか?ここの祈りの列にいくつか欲しいです)。

これらのことが真実だと信じますか?彼らが真実だと信じますか?そして今、私が心から神に祈るなら、あなたも同じように神を信じるでしょう… [テープ上の空白部分] 元気になるって?それを信じるか?よし。皆さんには今すぐ頭を

は医師の記録で発見されたものでした。.. その下に医師の名前が3、4人入っています。がんから完全に解雇されました。

55 それだけ?何百ものX線写真。そして、あなたはそれらの1つを見ることになるでしょう。.. さて、集会では、祈りの列を通過する人が約 70 パーセントから 80 パーセントいます。ここにいるあなたは、90 日以内に癒されました。そして 30パーセントはそうではありません。さて、あなたはそのどちらかの側に立つこととなります。今夜は70パーセントで元気になりましょう。神のご加護がありますように。

さて、兄弟と何かが。.. ジョセフ兄弟はどこだ?彼はどこにいるの?ありがとう。ジョセフ兄弟には知らないので祈りのカードを手にとってほしいのです。彼はスペイン語を話せないということ。..彼の言葉を発音してください。

さて、残りの皆さんに何をしてほしいかをお話します。もしあなたが不信者なら。.. さて、あなたはこの講堂でのこの最後の会議で覚えています。その男は今夜この建物にいるかもしれない、その悪魔が彼に襲いかかるかもしれない。そして彼は立ち上がって、ここフェニックスでそれが心理学だと言いました。そして男は会議に参加しようとして西からやって来た。

そして最後の夜、サンタローザと彼の妻がそこに来て、ブラウン兄弟と私を捕まえ、私たちが歩いていた道を横切りそうになりました。そしてそこに彼女の夫が座り込み、アリゾナ州フェニックス出身のフェニックス人男性が目を膨らませた。今夜、その男は建物の中にいますか?もしそうなら、手を挙げてください。そして、彼の。.. [テープ上の空白部分] そこで男と一緒に45分以上過ごしました。すると悪魔は彼から来る。彼は正気に戻り、家に帰りました。心理学だと言った。しかし、数日後、彼は。..面白い予感がしました。そして彼はそこで歩き始めました。.. 警察は彼をここ市内で迎えに来た。

56 さて、もしあなたが信者なら、建物の中にいてください。そうでないなら、そうではありません。それは外です、どこにいても。さて、私の呼びかけが聞こえるまで頭を下げ続けなければなりません。

これは今狂信ではありません。そんなこと思わないで。狂信じゃない。神は審判の日に私たちに答えさせるでしょう。そうか?すべての心の秘密が開示される場所。

そして、私はあなたに言いました、神は以前にそれを実行しました。そして、あなたは本当に敬虔で、頭を下げ続けてください。そして、このマイクで私の声

それは...

(テープ空白)

列の中に、一人の男性が一人の女性を連れて来ました。

彼女は...

(テープ空白)

...しばらくの間...

(テープ空白)

そして彼女の手を取ったとき、

もちろん、振動を感じました。

関節炎は酸によって起こるからです。

私はその女性のために祈りました。

そしてその間に...

(テープ空白)

10 彼女の目はうつろになり、

まるで恍惚状態に入ったかのようでした。

私はそのまま彼女を次へ進ませました。

それからその場を離れ、数日後に戻って来ました。

すると、彼女のご主人が戸口に立っていました。

「ブラナム兄弟」と彼は言いました。

「妻に何かが起こったのです。

まるで譫妄(せんもう)のように話すのです。」

私は尋ねました。

「何があったのですか？」

彼は言いました。

「こうなんです。あなたが祈ってくださっている間、

妻は恍惚状態のようになり、

家に帰るまでそのままでした。」

そして彼女はご主人にこう尋ねたそうです。

「あなたが祈ってくれたとき、

ブラナム兄弟と一緒に下って来られた、

あの“もう一人の方”は誰だったの？」

私は言いました。

「他には誰もいませんでした。」

すると彼は言いました。

「いいえ、いました。

白い衣を着て、黒い髪の方でした。」

私は言いました。

「もう一度言ってください、兄弟。」

彼は同じことを繰り返しました。

私は言いました。

「それは、主の御使いが現れたのです。」

彼女は言ったのです。

「その方は、ブラナム兄弟が祈っているとき、

彼を見下ろしておられました。」

は部屋に入っていました。.. [テープ上の空白部分] 床に直撃。超自然的な存在が部屋に入ってくる。天使は、彼は神の臨在から遣わされたと言いました。彼は言いました。「“もし人々に信じてもらい、祈るときに誠実であれば、癌にさえ、祈りの前には何も立ちません。”」

するとあなたは私にこう尋ねます。“みんな元気ですか、ブランナム兄弟?”

本当に信じている人は皆元気になります。何千人もの人が癒されました。[テープ上の空白部分]

あなたは今解放されました。あれは奥さんですよ?もしそれが私の妻だったら、私はどう思うか、どう感じるか知っています。

率直に言って、ある日、妻は棺に横たわりました。結核性。そうです。それが私があの悪魔を憎む理由であり、彼も私を憎んでいます。彼は何年も前に私の家族を引き裂き、生きていた最愛の人を私から奪った人です。だからこそ、今日、私が彼に対して権力を持っているとき、私は一彼が車で走り去るのを見たいと思っています。

そして私一言っておきますが、親愛なる兄弟; 私たちは人生で二度と会うことはないかもしれません。しかし、もしあなたの親愛なる妻が、この天使が来て私にこれを話してくれたと心から信じるなら、あなたの妻は元気で幸せな女性になるでしょう。さあ、信じてください、妹よ、心から。そこから立ち上がって、建物から出てベビーベッドから出ることができます。明日は仕事についてお話しします。癌でそこで亡くなったこの女性のように。

54 さて、神が結核を治すのは癌の場合よりも難しくありません。それは本当です。振動が去ったのを見て、癌は死に、女性は立ち上がって神を信じて続けました。彼女は私が言ったことを信じました。そうか お姉ちゃん?彼女は私が言ったことを信じました、癌菌は彼女の中で死んでしまいました。そして彼女の主治医は今夜建物にいるかもしれない。彼は私を呼び寄せて、握手したいと言いました。女性のレントゲン写真を見せたかったんです。よし。

さて、彼女が信じられるなら、あなたも信じられませんか?

どこなのか分からない牧師から手紙が届きました。.. スペインの教会です。ファイルに記録しました。前後の写真です。彼は結核を患ってここに立っていました。最も恐ろしい光景の一つ。彼はほとんど呼吸できませんでした;彼はとても弱かったです。そして彼はここで癒されました。癌。神はなんと。.. 彼の証言

しょう、“本当に、イエスは私を遣わされました。”そして今夜、私はあなたのためにできる限りのことをするつもりです。あなたの協力を得なければなりません。

51 さあ見て。お姉ちゃんはどうしたの？それはあなたのものでしょうか？何て言う？さあ、見てください、親愛なる妹。間違いなく、しかしあなたが元気になるために多くのことを試みたこと。

ある時、門のところにはハンセン病患者が集まって物乞いをしていました。都市はアッシリア人に包囲された。

彼らは言いました、「“なぜ死ぬまでここに留まるのですか？”街に行くことはできませんが、そこには食べるものは何もありません。”彼らは飢えていた；彼らはお互いの子供たちを食べていました。そしてもし彼らがそこに着いたら、彼らは間違いなく死ぬだろう。彼らには一度だけチャンスがあった。それは敵の陣営に行くことだった。そしてもし彼らが.. 言った、“もし彼らが私たちを殺したら、とにかく私たちは死ぬだけです、なぜなら私たちはここで死ぬからです。あっちに行けば死ぬぞ。ここに着いたら死ぬよ。もし私たちがそこに行ったら、もし彼らが私たちを殺したら、なぜ、私たちはただ悲惨さから抜け出すでしょう、なぜなら私たちはとにかく死ぬからです。しかし、もし彼らが私たちを憐れんでくれるなら、なぜ、彼らは一なぜ、私たちは生きるのです。”

52 そして彼らはそこへ行きました。そして神は、その種の信仰の功績に基づいて、彼らに報いてくださいました。そして砂漠に大きな轟音が響き渡り、彼らはイスラエルがさらに何人かの兵士を雇って来たのだと思った。そして彼らは逃げた。

そして彼らはテントに入り、命、食べ物、ワインを見つけました。そして、彼ら自身の命だけでなく、街の命も救ったのです。

さて、今夜、私はあなたに敵の家に来るように頼んでいるわけではありません。あなたが結核だと気づきました。そして、ここが健康的な気候で、あなたが.. ありのままのあなた、そして結核を患っているこの素敵な場所でさえ、あなたは必ず死ぬでしょう。そうだね。あなたはそれに気づいています。

さて、あなた—あなた—は神を信じていますよね？さて、あなたは神を信じたように、私を信じています、あの神の天使が降りてきて私にそう言ったのです。その話は聞いたことあるでしょ 姉さん？それがどのようにして起こったのか、その話を聞いたことがありますか？主の天使が私のところに来たのですか？はい。

53 部屋に入っていく間。少年の頃から、私は天職に就いていました。そして私

そして、その御使いは彼女に語られたのです。

「あなたは今、癒しを求めている。」

「ブラナム兄弟の祈りは聞かれる。あなたは癒される。」

しかしこうも言われました。

「ブラナム兄弟は、とても弱々しく見える。」

「だが、やがて強くなる。」

それは私に大きな励ましとなりました。

「やがて彼は強くなる。」

11 その女性は、その出来事について何も聞いたことがありませんでした。

けれども彼女は、こう描写したのです。

その方は大きな方で、

やや褐色の顔立ち、

黒い髪が肩のあたりまで垂れていた、と。

「その方が講壇の上から降りて来られるのを見ました」と彼女は言いました。

それまで一度もそんな話を聞いたことがなかったのに、です。

そしてこう言いました。

「ブラナム兄弟が私のためにひざまずいて祈られたとき、

その方は近くに来られました。

でも祈るのではなく、ただブラナム兄弟をじっと見下ろしておられました。」

それから彼女のほうを向き、こう言われたそうです。

「あなたは癒しを求めて来た。

そして、あなたは癒される。」

そして、こうも言われました。

「ブラナム兄弟はとてもやせて見えるではないか。」

「しかし、やがて強くなる。」

そして彼女は続けました。

「担架が動かされ始めたとき、

その方は私と一緒に戸口まで歩いて来られました。

そして、それが私がその方を見た最後でした。」

それが彼女の証しでした。

12 それは神の御使いです。

その御方は、これまで幾度も集会の中で見られてきました。

そして私は、今夜もここにおられることを知っています。

ここにおられます。

この場に来てから、すでに三度、四度とその臨在を感じました。

ただ、誤解がないように申し上げます。

これは決して御使い礼拝ではありません。

決してそうではありません。

私は御使いの名によって祈るのでもなく、

その御名さえ知りません。

しかし聖書を調べてみてください。

神がご自身の民を導かれるとき、

常に御使いを遣わして導かれました。

モーセのときもそうでした。

49 ああ、友人たちよ、分からないのか、私たちには昔ながらの復興が必要なのだ。代わりに昔ながらの会葬者のベンチが必要です。.. 神のご加護がありますように。..?… 兄弟よ、そして兄弟よ、神のご加護がありますように。はい。今こそ、今でさえ、友人たちよ、その時です。

ここに立って、今夜はちょっと疲れています。聖霊がこの建物の上を移動しているのを感じます。必ずそうなります。何が人間の心に確信をもたらすのでしょうか？来週の今頃、私たちは墓の中にいるかもしれないと気づきました。

数日前、この階段に立ってそこに立っている小さな男の子。灌漑用水路に落ちた。そして2時間後、彼らは彼を引きずり出し、彼の小さな魂は永遠の中にありました。友達のことを考えてみてください。どれだけ早く神に会いに行けるか。

おお父さん、今夜あなたはあなたを愛し、救われたいと思っている人々の手を見ました。神様、このバビロンから混乱の中で多くの人々が王国に入ってくるでしょうー。ああ、諸国民が崩壊し、イスラエルが目覚め、聖書が予告したしるしが起こるこの偉大な暗い時。おお神よ、憐れんでください。彼らがそこに着いている間、あなたが彼らの魂に赦しの平和を語ってくださるよう、私は今祈ります。許せ 神様。

彼らが今夜、ひざまずいて泣きながら「“神よ、私を憐れんでください、今夜は罪人です”と言うまで寝ないでください。救われたい。あなたは警告の声を送っていると思います。そして私は救われたいのです。” 神様、それを許してください。彼らが謙虚にあなたのところに来て救われますように。なぜなら、私たちはあなたの御子イエス キリストの御名によってそれを求めるからです。アーメン。..?…

50 みんなの細心の注意が欲しいです。不信者がいるなら、今は建物に留まらないでください。私は説教者ではありません。病人のために祈りに来ます。そして、すべてが本当に敬虔でなければなりません。さて、お母さんたちは子供たちをあなたの近くに連れて行きます。何が起こるか分かっているだろ。以前会議で見たことがあるでしょう。時々、これらの悪魔がすぐに出てきて、これらの人々の中に出て行くことがあります。そして彼らはただ次から次へと移動するだけです。そして彼らは祈りの列に入ろうと次から次へと会合を続けます。

いつだか分からない。海外に行くんだ。フェニックスにいるのはこれが最後かもしれない。だからI—わかりません。そして、私はあなたを助けたいので、これを知っています。だから、私がここを離れるとき、あなた方全員が私にこう言うで

私たちが頭を下げている間、ここにいる妹、ピアニスト、そのうちの1人がピアノに行くだろうかと考えてください。“Only Believe”をちょっとプレイしてください。ピアノ奏者。ありがとう、兄弟。

今ここに設定している間、あなたは何を知っていますか？今夜から1年後、どこにいるつもりですか？今夜から500年後、あなたはどこにいるつもりですか？なぜだか分かってる？おそらく砂地のどこかにあり、あなたの墓石に吹き荒れ、あなたの魂は永遠のどこかにいるでしょう。それは分かっているだろう。そうか？さて、今夜から1年後はどこに行く予定ですか？あなたも同じかもしれません。明日の夜 どこにいるの？あなたは永遠にいるかもしれません。

47 今、私たちがどこでも祈りを捧げるために頭を下げている間、クリスチャンの皆さん、お願いします…

父よ、病人を癒すための素晴らしい時が再びやって来ました。私は何度も、ここフェニックスで、どういうわけか、この小さな砂漠の町で、人々の間に大きな混乱があるように見える、あなたには教会があり、あなたが呼んでいる残りの教会があると信じて苦勞してきました。今、おお、命の創造者である永遠の神よ、まさにこの時に語ってください。

今夜ここには、罪を赦すあなたのことを知らない人がいるかもしれません。もしその人がいるなら、お父さん… [テープ上の空白部分] 青信号、そこに行きます。反キリストの進行が始まりました。おお神よ、憐れんでください。今夜、迷子の少年、少女、男性、女性が罪を赦すためにあなたと話したいと願っていることを認めましょう。

48 頭を下げている間、それぞれが頭を下げます。救われていない人がいるなら、手を挙げて、こう言いましょう。“ブランナム兄弟、私のために祈ってほしい。私は救われていない。”今すぐにでもやります。保存されていない人。神のご加護がありますように、若者よ。外で会いましょう。あなたはそこにいて、あなたも、そしてあなたも。誰かがいます… 神のご加護がありますように、お姉さん。あなた、妹、あなたの手が見えます。神のご加護がありますように、若者よ、あなたの手が見えます。誰かこっち？神のご加護がありますように、お嬢さん。会える。神のご加護がありますように、兄弟よ。今誰かが私のところに来ていますか？言ってください、“ブランナム兄弟、私のことを覚えておいてください。私は確かにキリストを必要としています。今夜は彼が必要で。” 神のご加護がありますように。神のご加護がありますように、先生。神のご加護がありますように、お嬢さん。そしてあなた、お嬢さん。そこにいる他の誰か？ああ、神のご加護がありますように、兄弟よ。

「では新約ではどうなのか」と言われるでしょう。

もちろんです。

常に主の御使いでした。

ペテロが牢に入れられたとき、

主の御使いが下って来て彼を解放しました。

そうではありませんか。

パウロはどうでしょう。

マケドニアへ渡るときも、

難船の夜にも、

主の御使いが現れて、

彼らをすべて彼の手にゆだねたと告げました。

しかしパウロは御使いを礼拝しませんでした。

ヨハネも同じです。

黙示録を書き終えた後、

これらのことを示してくれた御使いの足もとにひれ伏しました。

すると御使いは言いました。

「神を礼拝せよ。」

彼は同じしもべ、預言者たちの仲間であったのです。

神はいつも、

自然の上に超自然を添えて働かれます。

青銅の蛇もそうでした。

ベテスダの池もそうでした。

イエスご自身も、
癒しを自分の功績とはされませんでした。

主は言われました。

「わたしがわざをしているのではない。

わたしのうちに住んでおられる父がなさっているのだ。」

13 医者たちは、その人が亡くなったことを確認していました。

私は家族にお悔やみを述べるために訪れました。

家を出ようとしたとき、

奥様が泣いておられました。

そのとき、まるで人の手のようなものが、

私の腕に触れました。

はっきりと、つかまれた感触がありました。

前へ進もうとしましたが、

体が動きませんでした。

振り返ると、その手は離れました。

私は再び寝台のそばに戻り、

その男性を見下ろしました。

部屋にはメソジスト派の牧師の奥様と、

もう一人の姉妹がいました。

私は祈り始めました。

しかし、我に返ったとき、

私はその亡くなった男性の体の上に横たわっていました。

り、今夜から神に仕えることになるでしょう。あなたが罪人であっても、癒されるためにここにいるときは、祭壇に倒れて、その瞬間に神に心を捧げ、それから聖霊を受けてください。ここへ来て、好きな教会の教会に入ってください。

しかし、覚えておいてください、それを神の癒しと完全な福音を信じる教会にしてください。なぜなら、それらの中には毒を注入するものもあり、結局のところ経験を失うことになるからです。そうだね。キリストの到来を信じる人々が本当に完全な福音である場所に行きます。

別居の時期は今ここにあると思います。Letting him that's filthy be filthy still; let him that's holy holy still. 汚い彼をまだ汚れている; 彼を聖なる聖なるまで。神が分離線を引く時が来ました。そうだね。教会は歓喜に近づいています。

さて、皆さん、病人のために祈るのに約1時間15分かかりました。さて、もしできる人がいたら、待ってください、今夜は急いで来ないでください。

45 さあ、聞いてください、友達。覚えておいてください、私はあなたを心から愛しています。よく会いたい。そして、それが私が今夜ここにいる目的であり、あなたに会うためにです。私は休息の休暇をあきらめて、あなたのために祈るためにここに来ます、なぜなら私はあなたを愛しているからです。私はスペイン人たちにまた来ると約束しました。そして、もし人が自分の言葉ほど良くないなら、その人はダメではありません。そうだね。そして、私自身の考えに関係なく、私にはここにいる道徳的義務がありました。そしてまた来たいと思った。私はできる限り心からあなたを愛しています。

あなたの歌声を聞いた記録を取りました。シスター・ガルシアはそこでソロで歌を歌いました。そして、カナダのどこか、あの野原ですずっと離れたところにいるとき、何時間も。ああ、とても疲れた。..

時々、そのサービスでは、できるだけ多くのサービスが提供されることがあります。.. ある夜、そこには3万5千人が集まりました。そこへ。.. 日曜日の午後だけでも、1800人が祭壇にやって来て、1000人がキリストに心を捧げました。そしてその夜、一度に500人が聖霊の洗礼を受けました。そうだね。

46 今、神は救うためにここにいて、癒すためにここにいます。そして、私はこれまで何度も、神の癒しについて語ってきました。しかし、私があなたの魂についても話すことが非常に重要になってきています。あなたには、向こうで神に出会う魂があるからです。あなたは敬虔でなければなりません。

癒しは始まりであって、終わりではありません。

神が触れてくださったとき、その恵みに応答しなければなりません。従順は、いけにえにまさるのです。

友よ、神はあなたを責めたいのではありません。救いたいのです。しかし、約束を軽く扱ってははいけません。

恵みを受けたなら、その恵みの中を歩き続けるのです。

43 分かりますか……ああ。

もう罪を犯してはいけません。もし罪を犯してしまったなら、すぐに弁護者がおられます。けれども、同じ道をそのまま歩き続けてはいけないのです。前と同じ道をたどるなら、もっと悪いことが来ます。

覚えていてください。もし私の声が神の前で病人を癒すために正しいのなら、あなたに警告することも正しいのです。なぜなら、本当にもっと悪いことが来るからです。

たとえば、ここに心臓と結腸と肝臓にガンがあったこの女性。肝臓に膿瘍ができれば、それだけで命取りになります。しかも彼女にはガンがありました。それなのに、なぜ今生きているのでしょうか。あの通りで、命が絶えたはずなのに。

なぜ生きているのか。

彼女が心に決めたからです。残りの日々をキリストに仕えようと。

それが理由です。医者がどう言おうと、彼女は今夜フェニックスで生きているのです。神をあがめながら通りを歩き回るために。彼女は恥じていません。誰にでも証しします。

それが違います。

彼女は神に仕えているのです。

癒しは、ただ体が回復することではありません。人生の向きが変わることです。

心が神に向いたとき、命は保たれるのです。

44 さて、もしあなたがそのような状態にあるなら、あなたの心の中に目的があ

顔にはシーツがかけられており、
少なくとも三十分はその状態だったそうです。

私の顔は彼の顔に押し当てられ、
私は霊の世界に向かって叫んでいました。

「エリヤ兄弟！」

彼の名はエリヤでした。

「エリヤ兄弟！」

私は彼の霊に向かって呼びかけていました。

自分が何をしているのかも分からないままに。

しばらくして、

静かに呼び続けていると、

その男性の手が、

私の耳のあたりに上がってくるのを感じました。

その人は今も生きており、

今夜もペンシルベニア鉄道で働いているのです。

14 神はこれが真実であることをご存じです。

もしそうでないなら、今この講壇の上で私は倒れてしまうでしょう。

しかし、それでもすべての人が信じられるとは限りません。

私は自分自身のうちには何もできません。

その御使いが「こうせよ」と言われるとおりに行うだけです。

(テープ空白)

さて、癒しを必要としているあなたへ。

よく聞いてください。

あなたが求めているそのものは、すでに天の預かり所に、あなたのために備えられているのです。

キリストは私たちの咎(とが)のために傷つけられ、

その打ち傷によって私たちは癒された。

そうではありませんか？

すでに成し遂げられているのです。

たとえば——

ここに五千ドルの郵便為替をあなたに渡したとしましょう。

あなたは言うでしょう。

「これは本当に有効なのですか？」

もちろんです。

発行者が信頼できるなら。

しかし、その為替が書かれる前に、

必ず五千ドルが先に預けられていなければなりません。

そうでしょう？

まず預け入れ(デポジット)がなされるのです。

同じように、

あなたの癒しはすでにカルバリで預け入れられているのです。

15 さて、よく聞いてください。

あなたの癒しのための「預け入れ」は、

カルバリの十字架の日に、すでに神の“薬棚”、

あるいは神の“銀行”に納められました。

「あなたはタバコを吸っていますね。」

彼女は「ええ」と答えました。

私は言いました。「それをやめなさい。そして心をキリストにささげなさい。」

彼女は言いました。「どの教会に入ればいいのですか。」

私は答えました。「それは私が決めることではありません。あなた自身が求めるべきです。しかし、もしまだ聖霊を受けていないなら、聖霊を受けなさい。そして神の癒しと聖霊を信じ、宣べ伝えるフル・ゴスペルの教会へ行きなさい。」

彼女はしばらく横になっていました。

私は言いました。「そうしますか。」

彼女は約束しました。そして最初にガンを叱責してから間もなく、私の手の振動は消えました。

医者たちは、彼女の余命は数日だと言っていました。しかし彼女は起き上がり、自分の仕事をし、近所の人の仕事までしました——それでもタバコを吸い続けながら。

彼女は教会に属しました。しかし以前から教会員ではありました。彼女の牧師も、もし聖書を正しく理解しているなら、神に癒されたなら罪を捨てるべきだと知っていたはずです。そしてタバコをやめるように彼女に言いました。町の別の福音派の牧師も訪ねてきて、やめるように忠告しました。

しかし彼女は言いました。

「どうしてもやめられないのです。」

牧師は言いました。「それは、ブラナム兄弟と全能の神に約束したことでありませんか。」

そして、その牧師が最後に訪ねてから数日後、その女性は心臓発作で亡くなりました。

……

これは恐れさせるための話ではありません。警告です。

それから彼女が私の目を見つめたとき……これはもう多くの人が知っていることですが、お話ししましょう。時々、その人の目をしっかりと捉えることができると、そこからその“流れ”に入るのです。わかりますか？

しかしそれは心を読むことではありません。心理学でもありません。もしそれが心理学だと言うなら、パウロも同じことをしたことになります。彼は一人の人を見つめて、「あなたには癒される信仰があると分かる」と言いました。

それは人間の力ではなく、御霊の働きなのです。

41 これだけは認めましょう。それはある意味で“心理”です。というのは、「Psyche」は「心」という意味だからです。しかしそれは人間の心ではなく、キリストの思いなのです。人間には、そのキリストの思いの中に入る特権が与えられているのです。

ハレルヤ。なんという現実でしょう。キリストの流れの中に住むということは。

私たちのような取るに足らない者が、神の息子、娘とされ、共に市民とされるのです。ああ……語っていると、思わず叫びたくなります。

よく聞いてください。

それは、御使いたちでさえ入れない領域なのです。

「御使いが？」そうです。

私たちは息子であり、娘です。御使いたちは仕える者です。仕える者は、息子や娘が入る関係の中には入れません。彼らはしもべです。しかし私たちは子なのです。

子どもは父の心を知ります。しもべは命令を受けます。

なんという特権でしょう。キリストの思いの中に入る事が許されているのです。

友よ、これは宗教ではありません。関係なのです。

42 よく聞いてください。

その女性を見ていると、彼女がタバコを吸っていることが分かりました。私は言いました。

主は私たちの咎のために傷つけられ、
その打ち傷によって、私たちは癒されたのです。

あなたの癒しは、
すでに買い取られ、代価は支払われています。

ああ、なんということでしょう。

それはあなたのものです。

ただ手を伸ばして受け取るだけなのです。

そして人々が見て知るために、

神は賜物を送ると約束されました。

そうではありませんか。

霊的賜物は九つ、

信じる者の体——すなわち教会に約束されています。

それは不信者のためではありません。

神の癒しは、信じない人のためではなく、

信じる人のためです。

聖霊もまた、

信じない人のためではありません。

信じる人のためなのです。

16 数年前、まだ聖霊が注がれる前、

教会が形式的になり始めたころ——

メソジストの時代に、あなたがたは神に叫び求めました。

そして神は、御霊のバプテスマを送ってくださいました。

それ以来、人々は聖霊のバプテスマを受けることによって、
罪から解放されてきました。

そのとおりですね。

しかし、それを信じない人は受けることができません。

信じなければならないのです。

だから神は、油注がれた説教者たちを送り、
御言葉を宣べ伝えさせました。

そしてあなたがたはそれを受け取ったのです。

では、この中で聖霊を受けた方、手を挙げてみてください。

——素晴らしい。

ほとんど全員ですね。

なんとすばらしいことでしょう。

それなら、私たちは何でもできるはずですよ。

そのとおりです。

今や、妨げるものは何もないのです。

17 なぜなら、これほど多くの聖霊を受けた信じる者たちがここにいるなら、

これから数時間のうちに、あなたがたの中に一人の弱った者もいるはずが
ありません。

そのとおりです。

そこの担架にいる姉妹、どう思いますか。

それが真実だと信じますか？

——よろしい。

さて、よく聞いてください。

もしまだ聖霊を受けていないなら、今受けてください。キリストのうちにある
者たちは、神と共に連れて来られます。しかし、そうでない者はさばきの下に置
かれます。今夜もしキリストのうちにいないなら、私の言葉を聞いてください。携
挙にあずかるのは、キリストのうちにある者だけなのです。

もし備えができていないなら、今、備えてください。

そして祈りの列に来るとき、罪人でも来ることはできます。「罪人も来てい
いのですか？」はい、もちろんです。罪人も来ることはできます。しかし、神があな
たの体に触れてくださったのに、そのあとキリストのうちに入らないなら、そのと
きはもっと悪いことがすぐにあなたに起こるのを覚悟しなければなりません。

癒しは恵みです。しかし救いこそが、永遠の備えなのです。

友よ、今夜、ただ奇跡を見るために来るのではなく、キリストのうちに入って
ください。今がその時です。

40 数週間前のことです。ある女性が祈りの列に入って来ました。当時、救急
車が路面電車の線路をふさいでいる、などと新聞に大きく書き立てられていま
した。

私はその女性の手に触れようと思いました。まだ触れる前に、彼女は言いま
した。「私はガンなんです。」

私は彼女の手を取って言いました。「ガンではなく、“ガンがいくつも”あり
ます、姉妹。」

十か所か十二か所ほど、体のあちこちにありました。そしてそれぞれが別
の場所から打つように反応していました。私の手はすぐに腫れ上がり、振動が
走りました。

彼女は言いました。「私に何かできることはありますか。」

私は言いました。「信じることができるなら、あります。しかし、もし私がそれ
を叱責して追い出しても、あなたが疑えば、それは戻って来ます。そしてキリスト
に仕えないなら、それはまた戻って来ます。」

そして私は言いました。「あなたはクリスチャンではありませんね、と感じま
す。」

彼女は「いいえ、違います」と答えました。

戻ってくる女性を見ました。彼女は送ってくれました、そして... [テープ上の空白部分] 1つ。

37 “...この後、聖霊があなたに臨み、あなたはエルサレム、ユダヤ、サマリア、そして世界の果てまで私の証人となるでしょう。” その中にはアリゾナ州フェニックスも含まれていました。そうだね。1948年3月4日。そうすれば、今夜も神の力は教会に注いだ日と同じです。それから、神の祝福の黄金の杯の領域を味わったあなたたち、今夜ここに聖霊がいて、すべての人を癒したり、ここにいてすべての人を満たしたりすること以外に、どうして信じられるでしょうか。

私の、もし神が昨日も今日も永遠に同じなら、神の力は同じです。彼は無制限です、彼の力は無限です。今夜、私はここに立って、証言に次ぐ証言、何時間もかけて神が何をしたかをあなたに話すことができました。しかし、癒しの神からの一つの証しは、私が50年間話していた場合よりも大声で話すでしょう。そうだね。彼に話してもらい、私たちは沈黙しましょう。そして彼は話すことができます。

38 さて、皆さん一人一人がよく指導されています。これがどう来るか知ってるだろ。それは完全な敬意でなければなりません。目を閉じて頭を下げているに違いありません。それは決してそうではないからです... ここはアリーナじゃない。そしてそれは神の家です。そして、そこは私たちがキリストを尊重すべき場所です。

そして、ここに別のものがあります。祈りの列に並んでいる人がいるなら、厳しく警告させてください。祈りの列に並ぶことを目指しているなら、まずキリストに心を捧げるまで来ないでください。それならそれで止まらないでください。悔い改めてバプテスマを受けた後は、御霊のバプテスマを受けるまで遅れてください。

友よ、私はこれを敬虔に言います。ここに長く滞在できないことに気づきました。私たちの誰も持っていません。終わりに近づいています。今では、誰もがそれを知っています。今夜ここには14歳以上の人はいませんが、私たちが何か近づいていることは誰にもわかりません。そして、これを聞いてほしいと思います。確かに、もし神が私の祈りによって、盲人の目を開き、聴覚障害者の耳を止めず、足の不自由な人を歩かせるなら、確かに私は自分が話していることについて何かを知っているはずで、終わりに近づいています。そうだね。

39 そして若い人も、年配の方も、もしキリストの外にいるなら……ああ、神よ、どうか助けてください、友よ。今がその時です。この時なのです。

もしあなたが信じるなら。

多くの奇跡は、私はこの建物に来る前、

自分の部屋で祈っているときにすでに見せられるのです。

この中で、癒しの賜物がどのように私に与えられたかを聞いたことのある方は、どれほどいますか？

前回ここでお話ししましたから、

ほとんどの方がご存じでしょう。

今もそれを信じますか？

——それは素晴らしい。

本当に素晴らしい。

それでは、これから御言葉を少しだけ読み、

ほんの数分それを教え、

それから癒しの奉仕のために備えましょう。

18 これは主の初期の奉仕のころのことです。

主は至るところで人々を癒しておられ、

その評判は広がっていました。

もし人々が、

主が神の御子であり、神の癒し主であることを疑っていたなら、

彼らは癒されなかったでしょう。

主が彼らのために祈られても、

その手を置かれても、

信じなければ癒しは起こらなかったのです。

イエスは決してご自分に功績を帰されませんでした。

「あなたの信仰が、あなたを救ったのだ。」

そう言われました。

「あなたの信仰が、あなたを癒したのだ。」と。

ある女が、主の衣の裾に触れました。

すると皆が、その裾に触れようとしていました。

集会でも同じです。

ある人に靈感のもとで、

「この通りへ行きなさい。

あの角まで行って松葉杖を捨てなさい。」

と言うと、

次の人が来て、

「ブラナム兄弟、私にもそう言ってください。」

と言うのです。

人は、他の人がしていることをそのまま真似しようとします。

しかし、友よ、

もし今ここにいる誰かが、

ただ信仰によってキリストに触れることができたなら、

ほかの皆さんも同じことができるはずではありませんか。

19 先週のことですが、マイアミに行っていました。

あそこは本当に混乱の多い町です。

国中から、あらゆる教えや思想が集まって来る場所です。

最初は「人は集まらないだろう」と言われましたが、

と同じ街に戻ってきます。そしてこれが2つ目の奇跡です。ほら？ああ、2番目です。数十の演奏の上に数十の演奏が重ねられています。そうか？

さあ見て。貴族は息子を連れてきて、カムを..ここでは、彼は息子を連れてくることができませんでした。しかし、彼はただ彼のところに来るだけです。そして彼は言いました。「“さあ、あなたは私の息子のために祈りに来てください。”」さあ見て。彼は..信仰は聞くことによって生まれます。彼は自分がやったと聞いた。

さて、ここでの最後の会合でイエスが癒されたと聞いた人は何人いますか？手を見てみましょう。ここでの最後の会合で神が癒されたことを知っている人は何人いますか？さて、その証拠がここにあります。ここでの前回の会議で何人が治りましたか、手を見てみましょうか？さて、そこです。さて、それを否定することはできません。

さて、もしカナで一つの奇跡が起こり、ある人が降りてきてキリストを信じるようになったとしたら、今夜アリゾナにはあと何人が来るべきでしょうか(そうですか?)そして信じてください、あと何人が癒されたか見てください。

36 さて、ここで 48 節に注目してください。

それからイエスは彼に言われた、「しるしや不思議を見ない限り、あなたは信じないでしょう」。

言い換えれば、彼がそれに耐えられるかどうかを確認するために彼を叱責してください。

さて、もしマスターがここにいる、そのようなことを言ったら、今夜フェニックスで何が起こるか知っていますか？なんと、彼らは爆発して立ち去ってしまうのです。だって、来る必要はないんです。

しかし、あの男はそんな男ではなかった。彼は謙虚な人でした。主なことはキリストを息子のところに連れて行くことでした。でもね、そういう態度をとって言う人たちが..まあ、彼らは他の人よりも自分が好まれると感じています。彼らは神から何も得ていません。後退する意志のある人、与える意志のある人—与える意志のある人—はお互いを好みます。神から何かを得るのはその人です。

先日の夜、ある会議でここにいる小さな女性が、そこに戻ってきました。そして彼女は足が不自由になった。彼女は松葉杖をついて歩いた。そして、彼女の時が来たので、彼女の番号が呼ばれました。そして彼女は、癌を患ってそこに

ってあなたが“はい”になるわけでも、“いいえ”になるわけでもありません あなたをありのままにするのは、神の前でのあなたの心の状態です。そうだね。

さて、彼が通り過ぎたとき、彼はただのイエスでした。彼はただの普通の服を着た男でした。そしてイエスは群衆の中を通り抜け、その男を見たが、目立つものは何もなかった。彼はただ言いました、“あなたは完全にされますか？”

彼は言いました。“私を水に入れる人がいないのです。”

言った、“ベッドに入って歩いてください。”そして彼はそうしました。

そして、尋問されたとき、人の子は父が以前に行っているのを見たこと以外は何もできないと彼らに言いました。

34 さて、ここで彼は再びカナンに来ます、そしてある貴族の少年が病気でした。さて、見てください、47節:

イエスがユダヤからガリラヤに来られたと聞くと、イエスはイエスのところに行き、降りてきて息子を癒してくださるよう懇願しました。イエスは死の境に達していたからです。

さて、注意してください。“彼が聞いたとき...” 47 節の 3 節—3 節にあることに注意してください。“イエスが奇跡を行った国に戻ってきたと聞いたとき、”彼は息子のためにイエスのところにやって来ました。息子は死に近かったからです。“

入手する？彼はそれができることを知っていました。なぜなら、彼はすでにそこで一つの奇跡を起こしていたからです。そうですね、もし神が一つの奇跡を起こして、その貴族に神の言葉が息子を癒してくれると信じさせるとしたら、なぜ神がここで私たちの前で何百もの奇跡を起こしているのに、私たちは信じられないのでしょうか。私の言いたいことがわかりますか？

知らせ。あの女性が亡くなった朝、ここに何人がいたでしょうか... このハッティ・ウォールドロップ夫人が見に来ました... あの女性はここにいるのですか... 今夜ハッティ夫人はここにいますか？ウォールドロップ夫人？さて、彼女はここにいます。それは心臓、結腸、肝臓のがんを患ってここで亡くなりました... 彼女は生計を立てているんですね？そうですね、そうですね、お姉さん。そこにいるわ。彼女の医師はここなどに X 線検査を受けています。

35 さて、私たちは今夜、癌で死んで横たわっていた女性が今夜生きているの

実際には何千人もの人が集会に来ました。

ある夜のことで。

何百人もの方が祈りの列を通る予定だったので、急がなければなりませんでした。

まず耳が聞こえず口のきけない方、

そして目の見えない方、

そのほか幾人かの方が前に来られました。

最終日の夜には、

生まれつき一度も見たことのない二人の少年が視力を受けました。

そのほかにも、そのような出来事がいくつも起こりました。

しかし、その働きは容易ではありませんでした。

教会の間に大きな混乱があったからです。

ある人々は、

ある町に入っては教会を分裂させ、

自分たちの教会を始めてしまうのです。

私たちは教会を始めたいのではありません。

むしろ、教会を一つにしようとしているのです。

それこそ私たちに必要なことではありませんか。

協力が必要です。

共に働くことが必要なのです。

20 そのような中で、私は列に並ぶ人々のために祈っていました。

しかし途中で、信仰が少しずつ落ちていくのを感じました。

列の中にいる人々の心の状態は、はっきりと分かるのです。

(テープ空白)

ときに、こういうことがあります。

スペイン語を話す人々——

あなたがたは謙遜です。

食べ物で言えば、パンくずでも喜んで受け取るような心で来ます。

その態度で来るのです。

だから癒されるのです。

謙遜だからです。

かたくなな心で来る者は、

神から何も受け取ることはできません。

どれほど低くなれるか、

どれほどへりくだれるか。

そこに立ったとき、

キリストはあなたを癒されます。

あなたを救われます。

そして聖霊を与えてくださいます。

ただ、あなたが自分を低くするなら。

(テープ空白)

あなたが主のもとへ行くのです。

主があなたのところへ下るのではなく、

そして、そのとき、

あなたは主から受け取るのです。

きない。ただ父がしておられるのを見て、そのとおりにするのである。」

分かりますか？

さて、注目してください。そこにはおそらく一万人ほどの人々が横たわっていたでしょう。聖書が「大勢の群衆」と言うとき、それは本当に多くの人々という意味です。足なえ、盲人、やせ衰えた者、耳の聞こえない者、口のきけない者、気の触れた者——あらゆる病人がそこにいました。

しかし主は、その中から、二十八年間も病を患っていた一人の人のところへ行かれました。

「あなたは良くなりたいか」と主は言われました。

その人は言いました。「私には、水の中に入れてくれる人がいません。水が動くときに行こうとしても……」ほら、彼は歩くことはできたのです。「私が行こうとすると、もっと元気な人が先に下りてしまうのです。」

主は言われました。「床を取り上げて、家に帰りなさい。」

その人は主に質問しませんでした。ただ従ったのです。

従順は、いけにえにまさる——そうでしょうか？

彼は、「あなたは誰ですか、そんなことを私に言うのは」とは言いませんでした。ただ言われたとおりにし、床を取り上げたのです……

32 さて、なぜ神は盲人、足の不自由な人、そして停止者のところに行かなかったのでしょうか？それは… さて、彼はそうではありません… 彼は他の男たちと何ら変わらないように見えた。彼は他の男性と何ら変わらない服装をしていた。さて、それは1つです… 誰でも、できますよ… できますよ… 大臣などは好きなように服を着ることができます。

数日前に誰かがここで尋ねていました… 皆さんの多くはアバイクについて聞いたことがあるでしょう。あの時、彼らはここに来ます。そうですね、私たちはしばらく会おうとしてきました。私たちは数日前にフロリダで会い、写真をまとめてこう言いました。“…?… アメリカ人…?… 神の癒しについて相談します。”

33 とにかく、おい、なぜ彼一彼一は長いひげと長い髪をした男だったのか。それで、それは彼自身の意見です。それは—それは完全に大丈夫です。そんな格好をしたい、そんな風になりたいなら、それでいいんです。しかし、だからとい

と後の雨を送ると約束されました。そして後の雨の時代に、前の雨と後の雨の両方を、すなわち二倍の分け前を与えると約束されたのです。

それは、エリヤの衣のようです。エリヤがそれを落とし、エリシャがそれを拾い上げ、二倍の霊を受けました。これは教会とキリストの象徴です。キリストは天に上げられました。そしてキリストの上にあった同じ御霊が、今夜教会の上にあるのです。聖霊です。

「もし私が去るのを見るなら」とエリヤは言いました。そして彼は衣を取りました。そしてヨルダン川を打ち、「エリヤの神よ、語ってください」と言ったのです。

30 さて、気をつけてください。今夜の教会は、本来、キリストに目を留めているべきなのです。主が天に上げられたとき、百二十人はそうしました。そして彼らは屋上の間に入りました。

「それはキリストの上にあった同じ御霊だったのですか？」とあなたは言うでしょう。

ある日、ひとりの女性が言いました。「わたしの息子たちを、あなたの御国で、ひとりを右に、ひとりを左に座らせてください。」

主は言われました。「わたしの飲む杯を飲むことができますか？迫害やそのほかのことを。」

彼女は「はい」と答えました。

「わたしが受けるバプテスマを受けることができますか？」

彼女は、それもできると言いました。そして主は、それはできると認められました。そのバプテスマとは、聖霊でした。

しかし主は言われました。「だが、右と左に座らせることは、わたしが与えるのではなく、父の御心によるのです。」

けれども、よく注意してください…。

31 覚えていてください……先ほどボズワース博士にお話ししていたように、ヨハネ5章19節のところですか。主がベテスダの池でその人を癒され、ユダヤ人たちが主を問いただしたとき、こう言われました。

「まことに、まことに、あなたがたに言う。子は自分からは何もすることがで

21 私が祈っていたとき、
会衆に背を向けていました。
何百人もの人々がそこにいました。
私はこのように祈りながら、列を通る人々のために祈っていました。
ときどき、ある人を止めなければならないこともありました。
そのときは、まだ癒されるだけの信仰が整っていないと感じたからです。
祈っている最中に、
私は“何か”を感じました。
振り返って言いました。
「どこかで、足の不自由な人が癒されました。
それを感じました。」
少しして、もう一度言いました。
「どこかで、足の不自由な人が……」
すると、後ろの方から叫び声が上がりました。
町の若い実業家が、妻とともに座っていました。
彼は腕が不自由でした。
そして今、彼は両腕を空に挙げ、
神に感謝していたのです。
後で彼はこう証しました。
「この奉仕に入りたいと願っていました。
二、三晩来ていましたが、
人が多すぎて前には出られませんでした。」

必要を抱えた人があまりにも多かったのです。」

そして彼は言ったのです。

「神様、もしこれがあなたの賜物なら、

私を癒してください。」

その瞬間、

彼の信仰が働きました。

私が背を向けていたそのとき、

その働きが動くのを感じたのです。

そして彼は立ち上がりました。

22 友よ、それは私ではありませんでした。

しかし、それは

イエス・キリストが昨日も今日も、いつまでも同じであることを証明しています。

主も振り向いて言われました。

「だれがわたしに触れたのか。」

そうではありませんか、ボズワース兄弟。

このようなことは集会の中で起こります。

ある夜のことで。

私は立っていました。

すると、一つの霊が私のそばを通り過ぎるのを感じました。

それは窒息させるような霊でした。

そして再び戻って来るのを感じました。

そのときはキーール・オーデイトリアムでした。

ときどき、本当に信仰を持っている人に出会います。

その人のところで少し立ち止まり、

ほんの少しその信仰をかき立てると、

そこでつかみ取るのです。

要は、信じさせることなのです。

神にとって最も難しいことの一つは、

一人の人間に、別の人間を信じさせることです。

もし、私に語りかけたあの御使いが

今夜ここに立っていて、

あなたがたに直接語ったならどうでしょう。

あなたがたは駆け寄り、

その足もとにひれ伏したくなるでしょう。

私が見たときのように、

厳かな、大きな方がそこに立っておられるとしたら——

その場に立ったら、

私がどのように感じたか、あなたがたにも分かるでしょう。

29 友よ、私はこれまで一度も、自分で奇跡を行ったことはありません。この二十一か月の間に、何千という奇跡が起こりましたが、そのどれ一つとして、私が行ったのではないのです。なされたのは、主ご自身です。そうでしょうか？主こそがなされるのです。私は何もしていません。ただの口です。ただ主が語らせることを語るだけなのです。

どうして私が、人に信仰があるかどうか分かるのでしょうか。どうして十年前、二十年前にあなたが何をしたか分かるのでしょうか。私には分かるはずがありません。それは神なのです。

今や、聖書が繰り返され、御言葉が成就する時が来ました。神は、前の雨

彼は、いつ快方に向かったのかを尋ねました。

すると言われました。

「昨日の第七時に、熱が下がりました。」

その父は、それがイエスが

「あなたの息子は生きている」

と言われた、まさにその時刻であったことを知りました。

そして彼自身が信じ、

家族全員も信じたのです。

これが、イエスがユダヤからガリラヤへ来られたときに行われた、

第二の奇跡でした。

28 見てください。

この人は、イエスに家まで来て息子のために祈ってほしかったのです。

しかし主は行かれませんでした。

ただ言われました。

「あなたの息子は生きている。」

そしてその人は信じました。

もし彼が信じなかったなら、

そのとおりにならなかったでしょう。

しかし主はすでに彼の信仰を試しておられました。

十分な信仰があることを知っておられたのです。

集会でも同じことがあります。

祈りの列が進んでいるとき、

その夜は一万四千人が集まっていました。

私は言いました。

「甲状腺腫(ゴイター)を患っている人が癒されました。

今、その霊がここを通り過ぎました。」

そして続けて言いました。

「正直に言います。

今またここを通ります。」

そして、それが通り過ぎるとき、

私は締めつけるような音を聞きました。

それは、まるで息が詰まりそうになるような感覚でした。

あなたがたの中にも、経験したことがある人がいるかもしれません。

それは現実の出来事でした。

23 確かに、この世には真実でないことも多く語られています。

しかし、まことの神はおられます。

そしてその神は癒されます。

そのとおりです。

その霊が通り過ぎたとき、

私は再びそれを告げました。

「どなたかが甲状腺腫で癒されました。

列を見てください。」

すると二階席から叫び声が上がりました。

「ブラナム兄弟、それは私です!」

それは新聞社のポスト・ディスパッチの記者でした。
長年、内側にできた甲状腺腫を患っていましたが、それが消えたのです。
彼は言いました。
「その場所一帯が、神の力で明るく照らされたのです。」
彼は最初、批判するために来ていました。
しかし神の働きを見、
神がなさっていることを目の当たりにしたとき、
彼自身が信じたのです。
そして信じたとき、
神は彼に報いてくださいました。
彼は祈りの列に入ることさえありませんでした。
二階席で癒されたのです。
ああ、なんということでしょう。
イエス・キリストは昨日も今日も、いつまでも同じ方ではありませんか。
その力は限りがありません。
そして今この瞬間にも、
同じことをなさることがおできになるのです。

24 さて、よく聞いてください。
私たちは皆、ここにいるのは「良くなりたい」からです。
そして、このことをより深く理解するほど、あなたはより祝福されます。
いい加減な気持ちで来てはいけません。
心から、全気で信じて来てください。

「しるしや不思議を見なければ、信じないのか。」
しかし、見てください。
彼はさらにへりくだりました。
「主よ、どうか来てください。
子どもが死んでしまいます。」
イエスは行くこともできました。
しかし主はその信仰を見られました。
その謙遜を見られました。
彼が本気で信じていることを知っておられました。
そして主は言われました。
「帰りなさい。あなたの息子は生きている。」
——ここです。
その人は、信じました。
彼は、主が家まで来て祈ってくださることを願っていました。
しかし主は行かれませんでした。
「あなたの息子は生きている。」
その言葉を、彼は信じたのです。
さて、続きを聞いてください。
彼は、イエスが語られた言葉を信じて帰途につきました。
道の途中で、しもべが出迎え、
「ご子息は生きております」と告げました。
——ああ、ここが素晴らしいところです。

彼女は他の人を優先しました。
 謙遜でした。
 待つことをいとわず、
 何でも受け入れる心でいました。
 神が尊ばれるのは、まさにその態度です。
 互いに譲り合うこと。
 それです。

27 さて、この人を見てください。

なんと謙遜だったことでしょう。

(テープ空白)

イエスはまず彼を試されました。

「しるしや不思議を見なければ、あなたがたは信じない。」

本来なら、しるしを見なくても信じるべきです。

そうではありませんか。

しかし主は、彼の心を試されたのです。

その高官は言いました。

「主よ、どうかおいでください。

子どもが死にかけています。」

何という切実さでしょう。

あなたの息子が今にも死にそうで、

癒しを祈ってもらうためにその方のもとへ来たと想像できますか。

主は言われました。

私が祈っているそのときに、癒しを受け取るのです。

それが方法です。

半分だけ信じるような態度ではいけません。

覚えていてください。

私はここに立っています。

そして私が語る“振動”やこれらのことについて——

この集会の中で、

これまでの集会に出席し、

耳の聞こえない人、口のきけない人、目の見えない人、足の不自由な人などが癒されるのを見たことのある方はどれくらいいますか？

また、病気や罪を言い当てられるのを見たことのある方は？

——ご覧なさい。

もし私がこれらのことをただ自分で言っているだけで、

何も起こらないなら、

私の言葉は真実ではありません。

しかし、私が語り、

そして神がそれを裏づけられるなら、

それは神ご自身の証しではありませんか。

神がそれを真実と証明し、

御言葉をしるしと不思議をもって確認されるなら、

それこそ、あなたがたが長年祈り求めてきたことではありませんか。

25 ああ、今すぐにでも癒しが起こると私は信じます。

確かに。

あの歓迎するような御霊の感触が、再び戻ってくるのを感じるのが好きなのです。

それは本当にすばらしい。

では、少し御言葉を読みましょう。

これは「高官の息子が癒された」箇所です。

時間をあまり取りません。

すぐに癒しの奉仕に入りましょう。

それでイエスは再びガリラヤのカナに来られた。

そこは、水をぶどう酒に変えられた場所である。

そこに一人の高官がいて、その息子が…

(テープ空白)

先ほど話していた箇所だったでしょうか。

少し、ほかの聖書箇所を読んでしまったかと思いました。

とにかく、主は今、再びガリラヤへ戻られました。

以前そこでは、ひとつの奇跡を行われていました。

それはカナの婚礼で、水をぶどう酒に変えられた奇跡です。

主はまだ若い方でした。

そして非常に貧しい環境の中で育たれました。

26 もし今日、イエスがこれまで一度もこの世に現れたことがなく、

今はじめて現れたとしたら、

おそらく多くの人はその狂信的なものとして片づけるでしょう。

そうではありませんか。

覚えておいてください。

当ても「イエス」と名乗る者は何人もいました。

(テープ空白)

しかし皆、歴史の中に消えていきました。

さて、その後のことです。

ある婦人が自分の順番を、二、三人の人に譲りました。

やがて集会の終わり近くになり、

奇跡の現れはなく、ただ速く進む列になっていました。

彼女は大勢の人々を見て、

足が不自由であったこともあり、

自分が前に出る勇気がありませんでした。

そしてこう祈ったのです。

「主よ、あの百二十ポンドほどの人が

人を癒すことはできないと知っています。

しかし、あなたの御使いがそこにおられることは知っています。

あなたの御言葉が確認されているからです。」

「今、あなたを信じます。」

その瞬間、彼女の足はまっすぐになりました。

彼女は立ち上がり、

「ブラナム兄弟、もう松葉杖はいりません。」

そう言って杖を置き、

健やかな人のように歩いて出て行きました。

なぜでしょう。